

令和6年度 シニアリーダー研修 活動報告

1 研修の目的

市内の中学生及び高校生を対象に、リーダーとしての知識や技能を学んでもらうとともに、これらの実践の機会として子どもを対象とした行事の企画・運営に参加することにより主体性を育み、学校や地域のリーダーとして活躍できる人材を育成することを目的としています。

2 参加方法

中学生・高校生になると部活動や学習塾などの予定があり、全ての講座を受講することが難しい場合があります。このため、受講可能な日だけの参加や、興味・関心のある講座だけの受講もできるようにしているほか、できる限り皆さんの都合に合わせて開催日時を決めています。

3 令和6年度の活動内容

【ジュニアリーダー研修の補助（6月・7月）】

6月と7月に開催したジュニアリーダー研修に参加して職員や講師の助言やフィードバックを受けながら、研修進行の補助を行いました。レクゲームなどを通じて、チームワークやリーダーシップの重要性を理解し、実践することができました。



【子どもフェスティバルの企画・準備（7月）】

オーガルの工藤さんを講師に迎え、8月に開催する「子どもフェスティバル」で行うクラフトの実践、指導サポートなどを行いました。

講師から、段ボールを使ったステンドホイル作りの方法などを学び、それぞれの個性が出た作品ができ、準備作業を楽しく進めることができました。

【ジュニアリーダー研修（宿泊研修）の補助（8月）】

ジュニアリーダー研修の総仕上げとなる宿泊研修に参加して、職員や講師のアドバイスを受けながら、研修の進行をサポートし、ジュニアリーダーの指導を行いました。ジュニアリーダーたちとは親しくなっていたため、和やかな雰囲気での研修を進めることができました。

また、研修をスムーズに進行させるために、指示を出したり、率先して準備を行うなど、頼りがいのあるリーダーとしての役割を果たしました。



【子どもフェスティバル当日の運営（8月）】

子どもフェスティバル当日の運営を行いました。

ジュニアリーダーの6人も参加し、子どもと一緒にゲームやステンドホイルなどの工作を行いました。

当日は子どもと大人合わせて20名の方が来場し、皆さんが楽しんでいる様子を見て、リーダー達も達成感が得られたようです。



【11月・12月：新年子ども会の準備】

1月に行う「新年子ども会」の準備として、講師を招いてSDG sの講義を受け、今回の「新年子ども会」はSDG sに関係するものを行うこととなりました。

またペットボトルキャップを使ったチャーム作りの説明を受け、ペットボトルのキャップを細かく切る作業などを行いました。

【1月：新年子ども会の運営】

新年子ども会には、19名の子ども・保護者の方が遊びに来てくれました。

シニアリーダーとジュニアリーダーの協力のもと、もの作りや、ゲームを楽しみました。

また、市長も来館して、子どもたちやリーダーたちの活動の様子を見守っていただきました。



【3月：とんぼ玉制作体験と堺町通り観察】

令和6年度最後のシニアリーダー研修は、新たに中学生となる研修生を対象に、とんぼ玉制作体験と堺町通りの散策を行いました。とんぼ玉制作は、初めて体験する研修生がほとんどで、全員が真剣な表情で取り組んでいました。

また、堺町通りに立ち並ぶ歴史的建造物を見ながら、小樽の歴史について学びました。

